

# システムズ・マネジメント コースの紹介

～現状の教育システムと入試制度について～

ビジネス科学研究科 企業科学専攻  
システムズ・マネジメントコース

**GSBS**

# 研究科の構成

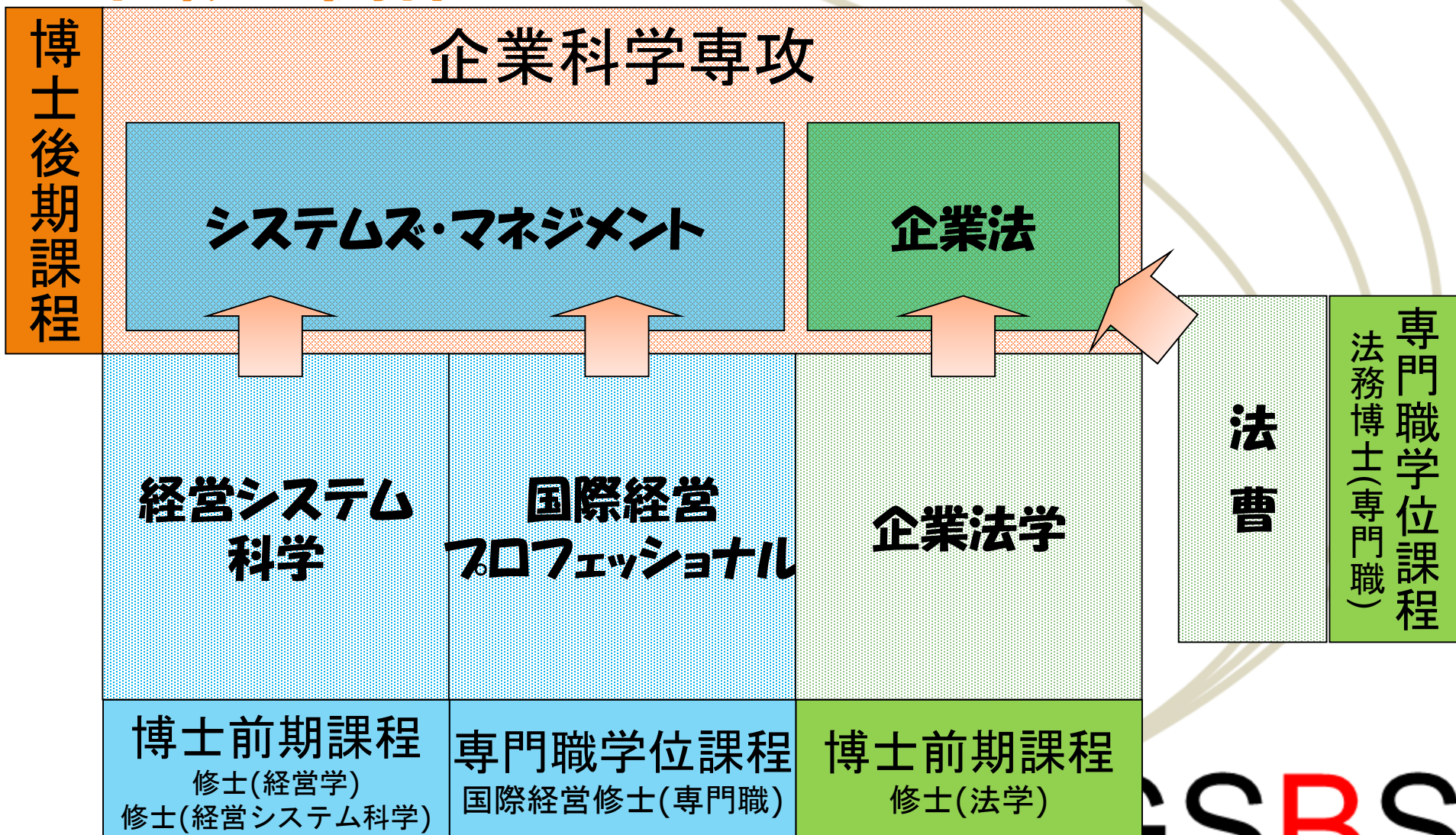
- ビジネス科学研究科

Graduate School of Business Sciences

- 経営システム科学専攻（博士前期課程）  
Master's Program in Systems Management
- 企業法学専攻（博士前期課程）  
Master's Program in Advanced Studies of Business Law
- 企業科学専攻（博士後期課程）  
**Doctoral Program in Systems Management and Business Law**
  - ・ システムズ・マネジメントコース  
**Systems Management Course**
  - ・ 企業法コース  
**Business Law Course**
- 国際経営プロフェSSIONAL専攻（専門職学位課程）  
MBA Program in International Business
- 法曹専攻（専門職学位課程）  
Law School Program

**G S B S**

# 組織の関係



# 入学定員と教員数

## 企業科学専攻

システムズ・マネジメント

企業法

教員数

19名

(2019年4月)

入学定員：23名

2019年度合格者実績

シ・マネ 16名

企業法 6名

教員数

13名

(2019年4月)

■全教員が社会人大学院の専任

G S B S

# 養成しようとする人材

- ◆環境変化の著しいビジネス社会において、先を見通し、グローバルにものを考え、社会をリードできる**知的ビジネスエリート**
- ◆高度に専門的な業務に従事する職業人
  - 自立して課題を設定し
  - その課題を自ら解決し
  - その成果についての実施体制を組織化できる人材
- マネジメントリーダーシップ能力
- リサーチ能力
- インプリメンテーション能力

# システムズ・マネジメントコースの取組

実務経験

複雑化する社会の問題

- ・ 経済のグローバル化
- ・ 社会との複雑な利害関係
- ・ 柔軟な組織構成
- ・ 進化する情報技術の取込

学術研究

問題探索・解決

GSBS



教育研究について

GSBS

# 教育

- 修了に必要な履修単位： 20単位以上
  - 研究単位9～12単位を含む
  - 専門単位として50科目程度を開講
- 講義： 1時限75分×10回 ⇒ 1単位  
筑波大学は、2学期制



# 講義スケジュール

| 月曜   | 火曜  | 水曜  | 木曜  | 金曜  | 土曜  |
|--|-----|-----|-----|-----|-----|
| <b>授業：1時限75分</b><br><br><b>授業期間：春・秋の2学期制</b><br>1学期=15週を、<br>5週ごとのモジュール×3に区分 |     |     |     |     | 1時限 |
|  |     |     |     |     | 2時限 |
|  |     |     |     |     | 3時限 |
|  |     |     |     |     | 4時限 |
|  |     |     |     |     | 5時限 |
|  |     |     |     |     | 6時限 |
| 18:20 ▶  | 7時限 | 7時限 | 7時限 | 7時限 | 7時限 |
| 19:35-19:45<br>休憩  | 8時限 | 8時限 | 8時限 | 8時限 | 8時限 |
| 21:00  |     |     |     |     |     |

◀ 昼休

※ 短期集中開講により多忙なビジネスパーソンへ配慮

例：2時限(75分×2)連続 5回開講

各学期は3モジュール(5回開講)から成る

**GSBS**

# システムズ・マネジメントコースの特徴

- 8つの領域を設定し，各領域の専門的な研究

|                   |                           |         |
|-------------------|---------------------------|---------|
| システム・<br>ソフトウェア開発 | 戦略・組織                     | マーケティング |
| 知識・情報技術           | 企業科学専攻システムズ・<br>マネジメントコース | 会計      |
| 統計                | オペレーションズ・<br>マネジメント       | ファイナンス  |

- 各学問領域を横断する幅広い領域の研究

GSBS

# 授業科目（1）

- 戦略・組織、マーケティング
  - 経営戦略総論、組織行動論、組織研究、人材開発論、非営利組織経営論、国際政治経済の概況と経営、経営組織特論
  - マーケティングサイエンス特論、消費者マーケティング、計量マーケティングモデル特論、マーケティングコミュニケーション、マーケティング特論
- 会計、ファイナンス
  - 実証会計特論、財務会計特論
  - 数理ファイナンス、金融工学総論、金融ビジネス総論

## 授業科目（2）

- オペレーションズマネジメント、統計
  - 計画数理総論、トータルロジスティクス、動的システム総論、リスクマネジメント総論、経営科学総論
  - 応用確率論、確率過程総論、数量化手法特論、共分散構造分析特論、調査データ解析特論、統計モデル総論
- 知識・情報技術、システム・ソフトウェア開発
  - 情報検索特論、知的ドキュメント管理論、ネットワーク特論、情報マネジメント、複雑システム論、知能情報システム、ソフトコンピューティング
  - システムデザイン論、プロジェクトマネジメント論、ソフトウェア技術論

## 授業科目（3）

- システムズ・マネジメント輪講I-I～I-III, II-I～II-III
  - 研究に関連する文献を輪読→単位として認定
  - 最大3単位まで修了要件に算入
- 研究科目
  - システムズ・マネジメント特別演習I-I～I-V, II-I～II-VI
  - システムズ・マネジメント講究I-I～I-VI, II-I～II-VI
  - 1年次の最初→研究方法、実例
  - 以後→指導教員と博士論文のための研究
  - 9～12単位を修了要件算入

# 研究

- 研究テーマは学生が決定
  - 入学試験時に「研究計画」として提出
- 複数教員（3名以上）による指導
  - 研究分野を跨ぐ複雑な社会の問題への対応
- ステージ制による研究進捗の管理
  - 6ステージ制により管理

# 学位取得までの道のり



# 修了と授与する学位

- 標準修業年限等：
  - 標準修業年限 : 3年
  - 在学年限 (+2年) : 5年
  - 休学期間 : 3年 (修業、在学年限には算入せず)
- 修了要件：
  - 履修単位 : 20単位以上
  - 学術論文3本相当を柱に構成 (少なくとも、査読付き学術雑誌に論文1編以上掲載 (採録決定含む))
  - すべてのステージ審査に合格
- 学位：
  - 博士 (経営学)  
Doctor of Philosophy in Business Administration
  - 博士 (システムズ・マネジメント)  
Doctor of Philosophy in Systems Management
- 修了時期 : 毎月可能 (8月を除く)



# 1年で修了できる早期修了プログラム

- 合格者に対してプログラム履修希望を問合せ
  - 申請があれば、履修可否の審査を経てプログラム履修を認定
  - 申請時点で、既に査読付き学术论文2本以上の研究業績
- 修了要件（1年間で）
  - 履修単位: 20単位以上
  - 査読付学術雑誌(査読付国際会議論文を含む)に論文1編以上掲載（採録決定含む）
  - すべてのステージ審査に合格
  - 達成度評価において、7項目基準すべてに「博士相当」の能力
- 1年で修了できなかった場合は通常のプログラムへ

The background features several thick, light-brown curved lines that sweep from the top left towards the bottom right, creating a sense of motion and depth.

入学試験について

GSBS

# 出願資格

- 修士の学位を有する方、および2020年3月までに取得見込の方
  - 国内の専門職大学院、外国における大学院・専門職大学院を含む
  - 修士の学位がない方で、事前に出願資格審査を受けて合格した場合は、出願が可能になります。
- 入学までに企業、官公庁等で概ね2年以上の有職経験がある方

詳細は募集要項でご確認いただき、不明な点は社会人大学院等支援室教務担当にご相談ください。

# 入学試験関係の日程

- 出願書類の受付期間
  - 7月2日（火）～7月13日（土）【消印有効】  
（※出願資格審査の必要な方：6月25日～6月29日）
- Web入力期間
  - 7月2日（火） 10:00～7月13日（土） 19:00
- 口述試験
  - 9月1日（日） 10:00～17:00 （予定）
- 合格発表
  - 10月1日（火） 15:00

# 定員および選抜方法

- 定員： 23名（企業法コースと併せて）
- 選抜方法
  - 提出論文と研究計画書（20点）
    - 問題意識，研究のアプローチ、専門知識のレベル、研究の実現可能性や新規性，文章表現能力等を評価
  - 外国語試験（TOEICのスコアで代替）（20点）
  - 口述試験（60点）
    - 各自10分，書画カメラを使い研究計画を発表
    - 研究計画書及び専門知識に関する質疑（日本語による試問）  
研究計画書の内容の理解度、専門的知識のレベル，学習や研究への意欲，自分の考えを表現する能力等を評価

# 外国語試験＝TOEICのスコア

- 有効なスコア：

外国語試験の代替となるTOEICのスコアは、所定の期限内（口述試験日の2年前以降）に公開テストを受験し「公式認定証」が発行されたものに限ります。

（注）団体特別受験制度（IPテスト）によるスコアは利用できません。

- 直近の公開テストを受けた場合の取り扱い：

TOEIC第241回公開テスト（2019年6月23日）又は第242回公開テスト（2019年7月28日）を受験した方

- TOEICの受験票のコピーを出願時に提出
- 2019年8月31日（土）19:00までに公式認定証を教務担当へ提出

（注）当該期限までに公式認定証の提出がない場合は、理由の如何に関わらず、書類不備のため受験できません。必ず到着が確認できる方法で、期限までにご提出下さい。

- 英語を使用した海外の大学を卒業した方に対する代替措置：

⇒ 募集要項をご確認ください。

# 研究計画書：「表紙」の書き方

- 記入事項（すべて必須）
  - タイトル
  - キーワード（A：研究内容， B：研究方法）
  - 要旨
  - 希望指導教員名

# 研究計画書「本文」の書き方

1. 分量：A4用紙6ページ以内（図、表、参考文献含む）

2. 構成

- 問題意識・研究テーマ

- 研究の背景や問題意識，具体的な研究テーマ

- 関連研究

- （文献を参照しながら）研究に関連する既存の研究成果の紹介
- ビジネス上の知見

- 研究方法・スケジュール

- 予定している研究方法を具体的に.

- 期待される成果

- この研究で期待される結論や成果

- 参考文献

- 関連研究で取り上げた文献を中心に，研究計画に関連する参考文献（10件以内）を列挙



# 研究計画書の評価ポイント

- 評価のポイント

- 問題意識の明確さ
- 研究アプローチ・方法の妥当性
- 研究の有用性・新規性
- 研究の実現可能性
- 専門知識のレベル
- 文章表現能力
- 見やすさ・分かりやすさ

など

# 出願に関する手続の流れ

Web 入力



# 入学者状況

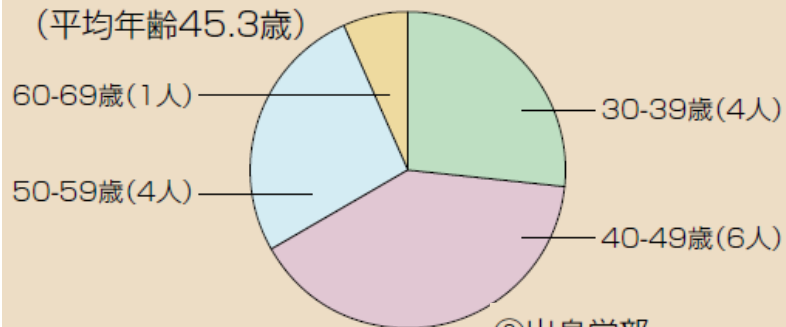
## 入学者関係資料

システムマネジメントコース入学者：15名（男性13名，女性2名）

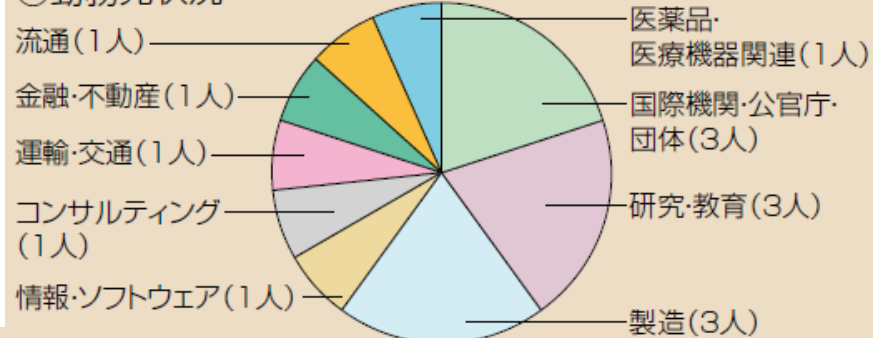
（平成31年度入学者）

### ①年齢分布

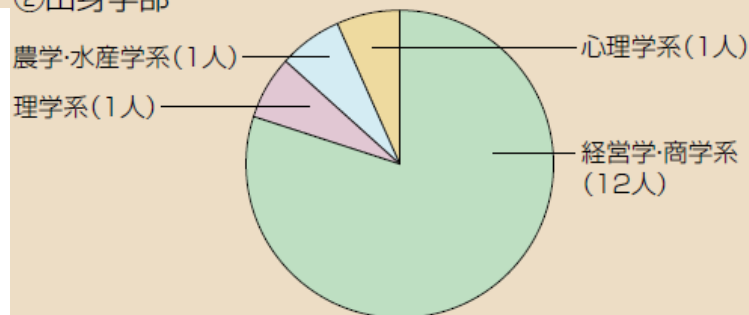
（平均年齢45.3歳）



### ③勤務先状況



### ②出身学部



# 筑波大学大学院の改組再編 (2020年度設置予定) について

現専攻から学位プログラムに移行した場合の留意点等(受験前に確認ください)

(別紙2)

筑波大学大学院は、現在の組織を改組し、2020年4月から全学が学位プログラム制に移行する予定です。  
(まず最初に、以下のHPに掲載の構想概要を確認ください)

<https://www.tsukuba.ac.jp/education/degree-program.html>

大学HPの構想概要に記載のとおり、2019年7月～11月に実施する入学試験は現専攻で実施し、設置認可されたのち、来年4月からは新しい組織の学位プログラムで学ぶことになります。

★本資料の内容は筑波大学における構想(2019年4月現在)であり、今後、文部科学省との協議の過程で変更となる場合があります。  
なお、2020年度に計画中の組織及び学位プログラムの名称についても、設置認可されるまではすべて「仮称」です。

(入試を受ける研究科・専攻)

(設置認可となった場合、2020年4月に入学する学位プログラム)

ビジネス科学研究科

人文社会ビジネス科学学術院  
ビジネス科学研究群

| 専攻       | 課程 | 入学定員 |    | 学位名              |
|----------|----|------|----|------------------|
|          |    | 前期   | 後期 |                  |
| 企業法学     | 前期 | 30   |    | 修士(法学)           |
| 経営システム科学 | 前期 | 30   |    | 修士(経営学)          |
|          |    |      |    | 修士(経営システム科学)     |
| 企業科学     | 後期 | 23   |    | 博士(法学)           |
|          |    |      |    | 博士(経営学)          |
|          |    |      |    | 博士(システムズ・マネジメント) |

| 学位プログラム | 課程 | サブプログラム | 学位名                | 募集人員 |    | 専攻から学位プログラムに移行する際の留意点(受験者用)   |
|---------|----|---------|--------------------|------|----|---|
|         |    |         |                    | 前期   | 後期 |   |
| 法学      | 区分 |         | 修士(法学)<br>博士(法学)   | 33   | 6  | ・現専攻の機能を有したまま学位プログラムに移行する。<br>・企業法学(前期)、企業科学(企業法コース)(後期)を受けた者は、左記の入学となる。  |
| 経営学     | 区分 |         | 修士(経営学)<br>博士(経営学) | 30   | 15 | ・現専攻の機能を有したまま学位プログラムに移行する。<br>・経営システム科学(前期)、企業科学(システムズ・マネジメントコース)(後期)を受けた者は、左記の入学となる。<br>「経営学」学位プログラムへの改組により、修士(経営システム科学)及び博士(システムズ・マネジメント)の学位は廃止となり、修士(経営学)、博士(経営学)に統合される。 |

# 入学試験関係の問合せ先

筑波大学社会人大学院等支援室教務担当

◆〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

電話 03-3942-6918

詳細情報, 出願書類のダウンロードは下記へ

<http://www.office.otsuka.tsukuba.ac.jp>

GSBS